

会 議 録

件 名	第 5 回米子駅南北自由通路等整備事業協議会		
日 時	平成 2 7 年 1 1 月 2 6 日 (木) 1 6 時～1 6 時 5 0 分	場 所	米子市役所 5 階 議会第 1 会議室
出席者	別紙「出席者名簿」のとおり		

(概 要)

○駅周辺の賑わい創出について

・米子市中心市街地活性化基本計画について

- ・平成 2 6 年度からは第 2 期の基本計画（国の認定は受けていない）を策定し、現在に至っているが、それを一部修正し、現在、国に対し、認定申請をしている。（→11/27 付けで認定）
- ・角盤町周辺の大型商業施設の商業核と駅前周辺の大型商業施設の商業核を 2 つの核とし、それを結ぶ商店街をモール（2 核 1 モール）で、中心市街地の活性化を図っていく。
- ・自由通路等整備事業以外の米子駅周辺の賑わい創出事業としては、「まちなか空家活用プロジェクト」、「中心市街地空きビル等調査事業」、「よなごまちなかコミュニティ活性化支援事業」等がある。

・パブリックコメントについて

- ・資料 2 - 1 は、今回のパブコメの全結果であり、資料 2 - 2 は、その中で、協議会において協議・検討を行うと回答したものを抜粋し、協議会として、どう扱っていくかを取りまとめたものである。
- ・自由通路、駅南広場、新駅ビルは、短期的で早急に詰める事項としており、駅北広場を含めた駅周辺のまちづくり、活性化については、中長期な課題であるとして、まとめている。
- ・予備設計の成果が提出されれば、どのような形になるか分からないが、再度、市民の意見を伺うことを考えていきたい。

・新駅ビルについて

米子市：・4 階建ての新駅ビルを想定しており、1 フロア程度の活用をしたい。

- ・活用内容は検討中だが、市民が集まる行政機能を貼り付けたい。

鳥取県：・今の米子駅の機能を考えれば、1、2 階は J R の機能等が収まるのが常套であり、3 階以上を行政機関で入居できないかという協議を行ってきた。

- ・具体的な施設について、消費生活センターがふさわしいと議会でも表明している。
- ・フロア面積も 5 0 0 ～ 7 0 0 m² と幅があるため、面積の余裕があれば、プラスして必要となる機能を考える必要がある。（西部総合事務所は、耐震化が完了しており、それ以外の施設にある機能）
- ・人が集まってもらえる、人の動きが見える行政機関が必要であると思っており、米子市と情報交換しながら進めていきたい。
- ・前提として、入居費が妥当なものであるかどうかを見せていただく必要がある。

J R：・米子市、鳥取県の支援の考え方を聞いたので、今後提示される補償費の算定結果の動向も踏まえ、事業主体の可否も含めて、どういう店舗が誘致できるか等、早急に検討したい。

○今後のスケジュールについて

- ・新駅ビルの建設については、第 4 段階となっているが、利用者が、自由通路から新駅ビルへ、外に出ることなく、2 階部分で直接移動できるよう、自由通路整備と調整をしながら進めたい。
- ・新駅ビルの作業ヤードは、米子市が事業主体となることは想定していないので、検討していない。
→ちなみに、J R の跨線橋整備の時は、だんだん広場も利用させてもらっており、何らかのヤードは必要。（和田課長）
- ・自由通路北側の階段について、現案では、西側のみになっており、利用者の利便性を考え、東西に下りる両袖の階段を検討している。（図面には、まだ反映していない。）

○質疑等

(鳥取県：野川統轄監)

- ・ 商工会議所からの提言後は、協議会において、パブコメのような整理を行うのか。
→ 米子市長宛てに提言されるので、一旦市で受けて、鳥取県・JRの意見を伺いながら進める事項については、協議会に報告し、協議いただきたい。(市：原主査)
- ・ 新駅ビルについて、行政の入居を考えない場合は、JRが事業主体となって、必要なものだけを作るのだと思うが、行政の入居があるため、規模や事業主体も含めて、改めて考えたいという理解で良いか。
→ 駅ビルが必要という考えはあるが、新駅ビルの予定地にビルを建てると決定したわけではないので、2階まで作るとか、事業主体となる等は、この場では話せる段階でない。また、半橋上駅の1、2階のスペースで、現在の商業施設は吸収できないが、商業施設を現状のようにするかも、未定である。(JR西日本：和田課長)
- ・ 鳥取も松江も賑やかな駅ができていますので、米子駅も、JRで賑やかな駅を作って欲しい。
→ 決定していない事なので、回答できないが、前向きに調整はしたい。(JR西日本：和田課長)
- ・ JRの本社に協議に行かれるのはいつか。
→ 今も随時行っているが、予備設計の動向を見ながらになる。(JR西日本：和田課長)
- ・ 工事はすべてJRへの委託となるのか。
→ 鉄道近接になれば、そうなる。(JR西日本：今津副支社長)
- ・ 新支社ビルを平成29年度中に建て、支社機能が移って、現支社ビルを解体という流れとなるが、スケジュールにそのあたりも入れる必要がある。
→ 今後、詰めていく。(市：原主査)

(次回協議会)

- ・ 12月22日に商工会議所からの提言があるので、それを踏まえ、協議会に提案したい。
- ・ 時期は、今後、調整する。

出席者名簿

	課 名	役 職	氏 名
JR 米子支社	副支社長		今津 裕司
	総務企画課長		和田 昇司
	(事務局)		
	総務企画課	課長代理	加村 新治
		係 長	宮崎 大輔
		主 任	廣瀬 貴裕
鳥 取 県	統 轄 監		野川 聡
	米子県土整備局長		倉元 秀樹
	(事務局)		
	道路建設課	課 長	河田 英明
		街路係長	永田 茂雄
	住まいまちづくり課	課 長	山根 偉夫
		係 長	谷田 恭伸
	緑豊かな自然課	係 長	柳樂 幸一
	交通政策課	課長補佐	矢吹 隆
	計画調査課	課 長	前田 達美
米 子 市	副 市 長		角 博明
	建設部次長		亀山 祥和
	(事務局)		
	建設企画課	課 長	矢木 茂生
	地域政策課	次長兼課長	政木 人巳
		主 査	内田 恵三
	都市計画課	主査兼米子駅周辺整備推進室長	原 巧
		主 幹	松本 清志
		主 幹	小西 博継